NEWS RELEASE

報道・メディア関係各位

2026 年 11 月 4 日（水）

株式会社日本レースプロモーション

SUPER FORMULA『第 4 回 技術セッション』日本自動車会議所および鈴鹿市による後援決定

～スーパー耐久シリーズ参戦の「MAZDA SPIRIT RACING 3 Future concept」も登場～

国内最高峰のモータースポーツである全日本スーパーフォーミュラ選手権（以下「SUPER FORMULA」）を運営する株式会社日本レースプロモーション（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：上野 禎久、以下：JRP）が 2026 年 11 月 20 日（金）に鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）でサステナビリティをテーマに開催する『第 4 回 技術セッション』への一般社団法人 日本自動車会議所および鈴鹿市による後援が決定しました。また、スーパー耐久シリーズの ST-Q クラスに参戦するマツダ株式会社の開発車両「MAZDA SPIRIT RACING 3 Future concept」の展示も決定しました。

《イベント公式サイト》

https://superformula.net/partner-day/event/261120-tech-session/



日本自動車会議所は、「モータースポーツを通じた産業活性化・次世代人材育成」を理念に掲げ、自動車業界全体でモータースポーツの振興に取り組んでいます。2026 年 7 月の『第 3 回 技術セッション』では同会議所と JRP で学生向けキャリアイベント『おしごとセッション』を共催したほか、11 月 14 日（土）には同会議所が主催する学生向けキャリアイベント『モータースポーツ シゴト EXPO 2026』に JRP も参加・協力するなど、次世代人材育成で連携を深めています。

同じく本イベントへの後援が決まった鈴鹿市は、鈴鹿サーキットの地元自治体として 2004 年に「モータースポーツ都市」宣言を行い、市民レベルでモータースポーツを通じたまちづくりを進めています。両者による後援は、同じく鈴鹿サーキットで開催した 2025 年 11 月の『第 2 回 技術セッション』に続くものです。

また、「MAZDA SPIRIT RACING 3 Future concept」は市販車 MAZDA3 をベースに、走行中の排出ガスから CO_2を回収する車載 CO_2回収装置「Mazda Mobile Carbon Capture」を搭載した開発車両で、2026 年 6 月のスーパー耐久シリーズ 富士 24 時間レースでは 804g の CO_2を回収・貯蔵することに成功しています。当日はマツダ株式会社 MAZDA SPIRIT RACING の小林 徹氏による基調講演「モータースポーツで鍛える CO_2回収技術」も実施。実車と講演の両面からレースの実戦を通じたカーボンネガティブへの挑戦に触れていただけます。

現在、本イベントの公式サイト（ https://superformula.net/partner-day/event/261120-tech-session/ ）にて最新情報を公開中です。ご来場登録もこちらのサイトにて受け付けておりますので、ぜひご覧ください。

《来場申込フォーム》 https://forms.gle/BEFpCLyf5ehsVjeB6

JRP は今後も、「走る実験場」と呼ばれるモータースポーツを技術革新と社会課題の解決をつなぐ“架け橋”とするべく、産業界・地域社会・次世代をつなぐ取り組みを進めていきます。

◆展示車両

車両名	MAZDA SPIRIT RACING 3 Future concept
参戦カテゴリー	スーパー耐久シリーズ（ST-Q クラス）
主な特徴	市販車 MAZDA3 をベースに、走行しながら CO_2を回収・貯蔵できる車載 CO_2回収装置「Mazda Mobile Carbon Capture」を搭載



◆基調講演

団体・企業名	登壇者	テーマ	
レノボ・ジャパン合同会社	執行役員 副社長 佐藤 久		巨大国際スポーツイベントを支える、次世代 IT インフラの舞台裏
マツダ株式会社 MAZDA SPIRIT RACING	ファクトリー モータースポーツ推進部 CO2 回収開発リーダー 小林 徹		モータースポーツで鍛える CO_2回収技術 ～カーボンネガティブへのチャレンジ～
STEM RACING JAPAN	Recolle Team Hayate ABLE WindBreaker Amateras Racing		学生たちの世界への挑戦 STEM RACING 世界大会 挑戦レポート

※アルファベット順

◆開催概要

主催	株式会社日本レースプロモーション
後援	一般社団法人 日本自動車会議所、鈴鹿市
会期	2026 年 11 月 20 日（金）13:00～17:30
テーマ	サステナビリティ
入場	無料
会場	鈴鹿サーキット ホスピタリティラウンジ
出展企業	SUPER FORMULA パートナー企業を中心に 10～20 社
来場者	社会人、研究職、商品開発職など 100 名程度

◆参考情報

・第 4 回 技術セッション 開催決定のお知らせ（2026 年 10 月 1 日。第 3 回 技術セッション＆おしごとセッションの開催レポートを掲載）
https://superformula.net/sf3/release/28598/

・学生向けキャリアイベント『モータースポーツ シゴト EXPO 2026』参加のお知らせ（2026 年 10 月 16 日）
https://superformula.net/sf3/release/29009/

・第 2 回 技術セッション 日本自動車会議所および鈴鹿市による後援決定のお知らせ（2025 年 11 月 6 日）
https://superformula.net/sf3/release/23621/

・第 1 回 技術セッション 開催レポート（2025 年 7 月 18 日開催。参加 13 社、来場約 150 名）
https://superformula.net/sf3/release/22242/

・第 2 回 技術セッション 開催レポート（2025 年 11 月 21 日開催。参加 14 社、来場約 180 名）
https://superformula.net/sf3/release/24180/

【報道・メディア関係者からのお問い合わせ先】
株式会社日本レースプロモーション 総合企画部 広報渉外 G TEL. 03-5801-6470 E-mail. miura@jrp-inc.net
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-28-5 axle 御茶ノ水 3F-304